

渋谷大使のサカタ・シード・チリ社倉庫完成式出席

令和4年10月12日、渋谷大使は、サカタ・シード・チリ社の倉庫完成式に出席しました。

日本は、サーモンやワイン、豚肉等の多くの食料をチリから輸入していますが、国内で生産される野菜の種子もチリから多く輸入しており、チリは日本の食卓に欠かせない存在になっています。

不安定な世界情勢が続く中、安定した種子生産がますます重要になっています。この倉庫の完成を契機とし、同社の更なる事業展開を通じて日本・チリ両国の友好関係が更に深まることを期待しています。



式典の様子



大使スピーチ



倉庫内視察